

◎向日市民憲章◎
1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
1 きれいな緑と水と空を守りましょう
1 働くよこびと心のふれあいを大切にしましょう
1 すぐれた教育と文化を育てましょう
1 明るいくらしと福祉のまちをきざしましょう

ご利用ください市立図書館

☎931 1181

蔵書数 42,184冊(昭和61年度末現在)

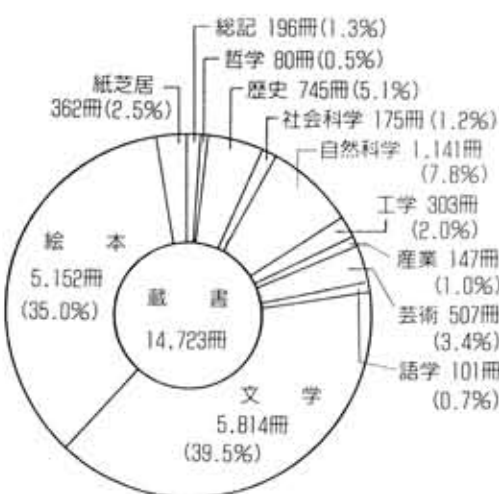
蔵書構成



一般図書(郷土資料含む)



児童図書



市民の書齋として定着

市立図書館は、昭和59年11月に開館し、ほぼ3年が経過しました。
ここで、市民の書齋ともいわれる図書館の利用案内と、60年度・61年度の利用状況をかかげてみました。

開館当初、蔵書の冊数は3万冊でしたが昭和61年度末には4万2千冊余りになり、内容も充実したものに変わりました。
この間、60年度では延べ7万9886人の方が16万4155冊を、61年度では6万8929人の方が16万6冊の蔵書を利用されました。

これを開館日数の1日平均利用状況になおすと、60年度では254人の方が586冊を、61年度では244人の方が565冊を利用されたこととなります。

月別の利用状況では、7・8月の夏休みと3月の春休みが圧倒的に多く、これに反して読書の秋と言われる10・11月は以外に少なくなっています。

61年度の蔵書構成は、一般図書が2万7461冊(65.1%)、児童図書1万4723冊(34.9%)でそれぞれの内訳は円グラフのようになっています。また、一般図書と児童図書の貸出冊数の構成比は、一般図書が51.8%、児童図書48.2%ですが、蔵書構成比が一般図書65.1%、児童図書34.9%となっており、このことから児童図書の回転率が高くなっていることが分かります。

しかし、最近では、この現象が逆転してきており一般図書が51.8%、児童図書48.2%ですが、蔵書構成比が一般図書65.1%、児童図書34.9%となっており、このことから児童図書の回転率が高くなっていることが分かります。

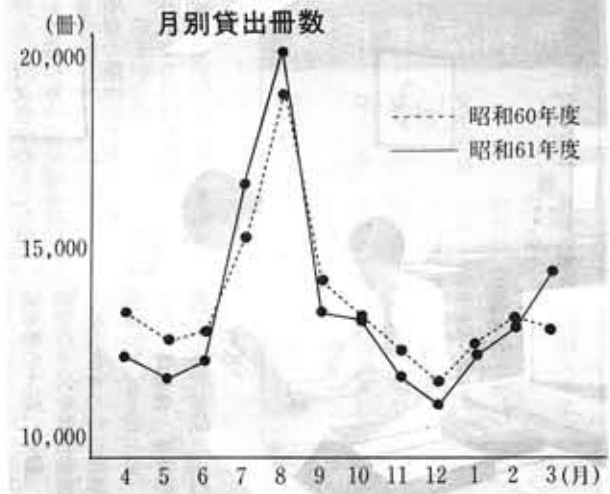
今後、図書館では、市民の皆さんの書齋として内容を充実させ、より利用しやすいものにしていくよう努力していきます。

これから始まる読書の季節、時代を生きる教養と精神を培う場として、ますます多くの方のご利用をお待ちしています。

■その他
図書館の施設は、本の閲覧や貸出だけでなく、辞典

本の借り方・返し方

○はじめに本を借りるとき
「貸出登録申込書」に必要事項を記入して申し込みます。
登録するとき、身分証明書等の住所を確認できるものをお持ちください。
○借りたい本が決まったら
借りる本と「貸出券」をカウンター職員に渡してください。ひとり3冊、2週間まで借りられます。
○本を返すとき
本はカウンターにお返しください。休館日や夜間に返される場合は図書館西側の返却ボックスに本だけ入れてください。



自宅配本・対面朗読

▽自宅配本
身体が自由なために図書館まで来ることが困難な人には職員が自宅まで本を届けます。また返すときにも連絡していただければ取りに伺います。

▽対面朗読
目が見えないため、本が読めない人のために、図書館の一室でボランティアの方が朗読します。

ご希望の方は、あらかじめ読んでみたい本と日時をお知らせください。いずれの場合も料金は無料です。

動物愛護のつどい



●9月26日(土)
午前10時~午後2時
●イズミヤ長岡店
主催 京都府

新着図書のご案内

- 向日市立図書館
- 一般成人向け図書
- ▷琵琶湖疏水 織田直文著 サンブライツ出版
 - 明治の大プロジェクト—
 - ▷馬は語る 沢崎坦著 岩波書店
 - 人間・家畜・自然—
 - ▷20世紀の名演奏家 三浦淳史著 音楽の友社
 - 今も生きている巨匠たち—
 - ▷すてきな手紙 清川妙著 主婦と生活社
 - 書く楽しみ・もらう楽しみ—

- ▷謡曲を読む 田代慶一郎著 朝日新聞社
 - ▷水曜日のひとりごと 平岩弓枝著 毎日新聞社
 - ▷光の街 影の街 海野弘著 平凡社
 - モダン建築の旅—
 - 児童向け図書
 - ▷いとしのマーニャ ヴァンダ・ジュウキェフスカ著 草の根出版会
 - キューリー夫人の少女時代—
 - ▷深海にもぐる 島村英紀著 国土社
 - 潜水艇ノーティール号乗船記—
 - ▷おくれたきたばくの夏休み 亀之園智子著 文研出版
 - ▷カレヴァラ物語 高橋静男編・訳 筑摩書房
 - フィンランドの恋する英雄たち—
 - ▷うえきやのくまさん フィービ&ジョン・ウォーレントン著 福音館書店
- お問い合わせ■
向日市立図書館 ☎931-1181